



みんな  
の  
笑顔



第1回かがみの小中学生チャレンジマラソン

ヘッドライン・ニュース

- ◆12月会議のお知らせ.....2～3
- ◆常任委員会報告.....4～5
- ◆行政視察研修報告.....6～7
- ◆町民と議会との意見交換会.....8
- ◆令和6年度決算 提言.....9
- ◆町政を問う 一般質問.....10～15
- ◆ようやりようるなあ～・議会用語・  
かがみ君の日記・編集後記.....16



おゆりん



みずりん

# 12月会議で決まりました

令和7年12月3日～23日まで、12月会議が開催され、令和7年度一般会計補正予算（第5号）1億7340万円増額など、17件の議案が全会一致で可決されました。

## 児童福祉

物価高対応子育て応援手当事業費

**3,680万円**

物価高の影響が長期化し、その影響を強く受けている子育て世帯の支援。平成19年4月2日から令和8年3月31日までに出生した児童など1人当たり2万円の「物価高対応子育て応援手当」を支給する。



## 障がい者福祉

移動支援事業費

**58万円**

屋外での移動が困難な障がいのある人について、外出のための支援を行う事業。  
前年度実績に基づく当初見込みに対して、不足が見込まれる額の補正。

## 農業振興

スマート農業・農業支援サービス事業導入総合サポート緊急対策事業

**400万円**

農業者の高齢化・減少が進む中において、労働生産性の高い農業構造への転換に向けて、農業支援サービス事業者の育成や活動の促進、スマート農業技術の現場導入とその効果を高める栽培体系への抜本的な転換等の取組を総合的に支援。（スマート農業機械等導入の申請内示があったため。）  
国庫補助率1／2・上限3千万円

## 条例の制定・一部改正・廃止

- 児童福祉法の一部改正等に伴う関係条例の整理に関する条例の制定
- 鏡野町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定
- 鏡野町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定
- 鏡野町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正
- 鏡野町議会議員及び鏡野町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正
- 鏡野町職員の給与に関する条例の一部改正
- 鏡野町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正
- 鏡野町手数料徴収条例の一部改正
- 鏡野町水道事業給水条例の一部改正
- 鏡野町下水道条例の一部改正
- 鏡野町基幹集落センター条例の廃止
- 岡山県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び岡山県市町村総合事務組合規約の変更
- 岡山県市町村税整理組合規約の変更





# 鏡野町国民健康保険病院整備事業の計画見直し

## 1. これまでの経緯

現状の病院の老朽化の進行、自然災害への対策（浸水想定区域内に立地）、新興感染症の感染拡大時に備える整備が必要といったことから、基本計画に沿って新病院の建設（新築・移転）を進めてきた。建設工事については、ECI方式（建設コスト縮減、工程の遵守を目的とし、施工予定者の施工技術などを取り入れる発注方式）を採用し建設コストの削減に努めてきた。

## 2. 概算工事費の現状

### ①ECI方式の効果

実施設計期間中において、ECI方式により、発注者、発注者支援業務受託者、施工予定者、設計業務受託者の4者にて協議を重ねVE・CDにより、建設費を削減。

※VE：機能や品質を維持しつつコスト削減する手法

※CD：性能や仕様を下げることで、コストを削減する手法

### ②物価上昇を反映した精概算見積金額

合意金額52億円（令和7年1月基本協定締結）以下を目指し、協議を重ねたが、建設環境の変化により生じた想定以上の資材費及び労働費の高騰（令和6年10月～令和7年9年月約10.7%物価上昇）により合意金額を大幅に上回った。

### ③今後について

今後も施工予定者によると令和8年4月の着工予定時点でさらに5%程度の物価上昇の可能性はある。

しかし、既存病院の老朽化、浸水想定区域内立地、へき地医療拠点病院・救急告示病院としての役割、町内開業医の高齢化・後継難から、新築・移転を取りやめる考えはない。

病床・機能の見直しをはかり、町財政が耐えうる額に抑えることを必須条件とし、設計を見直し、適正な病床規模や構造変更など建設事業費を削減するための方法を検討し早期の開院を目指す。

## 現計画

- 病 床 数……………70床
- 構 造……………RC造 3階（免震構造）
- 延 べ 面 積……………5,755平方メートル
- 建設工事着工……………令和8年4月
- 開 院 時 期……………令和10年5月



# 常 任 委 員 会 報 告

## 総務産業常任委員会

### ◆鏡野町水道事業給水条例の一部改正

### ◆鏡野町下水道条例の一部改正

○能登半島地震の教訓を踏まえ、国からの助言を受け災害対応力強化を目的とする。大規模災害時には、多数の家屋が被災し宅内給水・排水設備にも大きな被害が生じるだけでなく、地元業者自身も被災する可能性があるため、他市町村の指定業者による応援復旧作業を可能とする仕組みを整えるもの。

町内の水道指定業者は現在126業者で、内訳は町内28社、県内93社（県北85社・県南8社）、県外5社となっている。しかし、近年は業者数が減少傾向にあり、5年ごとの更新時に申請を行わない業者が増えていることが課題。

## 文教厚生常任委員会

### ◆児童福祉法の一部改正等に伴う関係条例の整理に関する条例の制定

- 虐待を受けた子どもへの対応を強化するための改正
- 地域限定保育士制度の一般制度化に伴う改正
- 健康診断に関する改正などが行われたことにより、町内の児童福祉に関わる施設・事業所に関する条例も改正する。

### ◆鏡野町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例を制定

- 『余裕活用型』として、奥津保育園の1か所で1日当たり1人か2人の利用を見込んで実施する予定。利用時間は1人当たり月10時間を上限とする。本事業は家庭では得られない経験を通じて子どもの育ちを応援することが主な目的。

※余裕活用型

保育所等を利用する児童の数がその施設または事業に係る利用定員の総数に満たない場合において、定員の枠を活用して受入れを行う。

# 予算決算常任委員会

一般会計は1億7340万円を追加し総額で124億6990万円にするなど付託された4議案を審査

- ◇令和7年度 鏡野町一般会計補正予算（第5号）
- ◇令和7年度 鏡野町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第3号）
- ◇令和7年度 鏡野町国民健康保険直営診療施設勘定特別会計補正予算（第2号）
- ◇令和7年度 鏡野町介護保険特別会計補正予算（第2号）

## ◆ 予備費 500万円 増額

**Q** 予備費の詳細は。

**A** かがみのマラソン大会参加者は当初800人の想定だったが、ファイナルということで実際の申し込みは1,370人になり、その追加経費140万円。「道の駅奥津温泉」の空調機更新が360万円。



## ◆ 自立支援就労継続支援（B型）給付費 1,150万円 増額

**Q** 給付費について、不足額が1,150万円と非常に大きいのが何故か。

**A** 人数ではなく利用日数が増えている。令和6年度の報酬改定で1人当たりの利用量が増えるほど報酬が高くなるような改定がされたことと、人件費等の高騰でそれに合わせた報酬改定がされたことが要因。

## ◆ 鶴喜保育園経常管理費 68万円 増額

**Q** 経常管理費の内訳は。

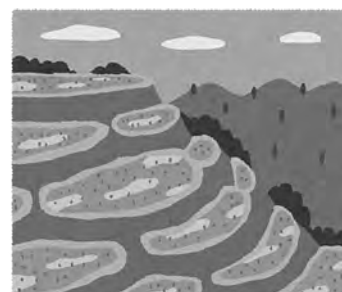
**A** 新園舎で使用するガス、水道および電気代46万8000円、さらに旧園舎からのピアノ移設費・調律代など。



## ◆ 農地集積集約化事業 347万円 増額

**Q** どのような事業で、集積された面積、該当する認定農業者の数は。

**A** 規模の拡大を目指す認定農業者へ農地の利用集積を図るために、農地の権利の移動に対して、その面積に応じた補助金を交付する事業。今年度の集積面積は900アール、今回の認定農業者の助成対象は11経営体となっている。



\*委員長所感

### 各種補助金、誰でも情報が入手できるように

議員間の討議では、各種補助金に関して、内容や申請について、もっと町民に説明を行うべきであり誰でも情報が入手できるようにするべきだとの意見が出された。執行部にはこうした補助金などの情報をしっかりと周知するようにお願いした。



# 鏡野の未来に活かす！行政視察

## 令和7年度 総務産業常任委員会 行政視察研修報告

参加者：委員長・難波達男／副委員長・鈴木大介／委員・仲西祐一、片田八重美、竹下桂輔、小椋明美

総務産業常任委員会では、将来の人口減少や防災対策など、本町が直面する重要課題への施策検討を目的として、先進的な取組を行っている自治体を訪問し、行政視察研修を実施しました。

### ●11月4日 よこぜまち 横瀬町（埼玉県秩父郡）

#### 「日本一チャレンジする町の取組」

横瀬町では、将来的な人口減少を見据え、「チャレンジ」を合言葉に町全体で官民連携の取組を進めています。その中心となるのが、外部から人・モノ・情報を呼び込み、地域の活性化を図る官民連携プラットフォーム「よこらぼ」です。

#### 横瀬町が挑戦を重視する理由

- ① 町の未来を変えるため
- ② 試行錯誤を重ねる必要性
- ③ 挑戦が新たな挑戦を呼ぶ好循環を生むこと

また、地域交流拠点「エリア898」を活用した多世代交流や、「日本一歩きたくなる町プロジェクト」による健康づくりと観光誘客の両立など、小規模自治体ならではのスピード感ある施策が展開されていました。低コストで効果的な住民参加型の取組は、地方創生の先進事例として大いに参考となるものでした。



### ●11月5日 じょうそうし 常総市（茨城県）

#### 「防災体制の整備と災害対応」

常総市は、平成27年9月の豪雨により鬼怒川の堤防が決壊し、市域の約3分の1が浸水する甚大な被害を受けた自治体です。この経験を踏まえ、現在は住民主体の避難行動計画を全国に先駆けて推進しています。

9月10日を「常総市防災の日」と定め、小中学校において多言語対応の「逃げキッド」によるマイ・タイムラインの作成や防災マップづくりなどの一斉防災教育を実施している点が特徴です。実践的な防災教育を継続することで、市全体の防災力向上につなげています。



〈国土交通省 関東地方整備局下館河川事務所より引用〉

今回の視察では、人口減少対策と防災対策という本町にとって重要な課題について、多くの示唆を得ることができました。得られた知見を今後の政策立案および施策推進に活かしていきたいと思ひます。

# 鏡野の未来に活かす！行政視察

## 令和7年度 文教厚生常任委員会 行政視察研修報告

参加者：委員長・藤田照子／副委員長・植木 卓／委員・長石幸男、牧田俊一、光吉 準／議長・原 章倫

### ●11月6日 おおなんちょう 邑南町（島根県）

#### 「おおち 公立邑智病院」

鏡野病院の新築・移転に伴い、同規模の自治体病院の経営状況を視察研修してきました。

公立邑智病院は、邑智郡にある3つの町が共同で運営する病院で、郡内唯一の急性期・救急告示病院として昭和58年に開院。令和6年9月同じ敷地内に新本館棟を竣工。視察時は表玄関と駐車場の整備中でした。

総合調整室長・地域連携室長兼務の日高副院長より総務省に提出している鏡野病院の資料と邑智病院との経営状況などを比較しての丁寧な分析と説明を聴きました。リハビリができる屋上、感染予防のための発熱外来、手術室、病室、運搬用のロボット、総合診療科、各診察室など院内を見学しました。



### 邑智病院の特色

- ①事務部門の強化
- ②全員参加型の病院経営
- ③デジタル技術

- ①医療クーク（医師の事務作業を手伝う）を含めると30人。多職種連携で事務員がマネジメント。働きやすい職場にしている。医師が患者に向き合えるようにしている。
- ②各人が節約できることは節約し、必要なことは大胆に提案。
- ③建て替えに合わせて医療DXを可能な限り導入。問診もAIが担当。電子カルテにコピーされる。外来の空いている時間情報もあり、待ち時間が少なくて済む。

### ●11月7日 ほくえいちよう 北栄町（鳥取県）

#### 「包括的支援体制整備の取組」

令和2年に改正された社会福祉法で重層的支援体制整備事業が創設。令和3年4月から施行されました。北栄町では全国に先駆けて、平成30年度から包括的支援体制の整備に向けて取り組んできた事業を活用しながら重層的支援体制整備計画（令和4年～令和6年）に取り組まれ、現在（令和7年～令和11年）の事業計画にそって進められています。鏡野町より人口・世帯数が多い町ですが、全戸訪問を終え、実情を把握。合併前の2つの地区（33と30）の63自治会が細かな支え合い活動を進めています。

※重層的支援体制整備事業：地域住民の複合・複雑化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を整備するため、対象者の属性を問わない相談支援、多様な参加支援、地域づくりに向けた支援を一体的に行う。



## 第12回 町民と議会との意見交換会

令和7年8月22日、鏡野町新規就農者・集落営農組織・農業法人17名の皆さんとの意見交換会を行いました。

今回の  
テーマは

- ① 農業経営の現状・農地の管理・利用状況は
- ② 経営面での課題と販路開拓や販売促進はどうか
- ③ 有害鳥獣被害対策の現状と要望は
- ④ 行政支援制度の活用状況と改善要望は
- ⑤ 地域農業の将来展望・課題認識はどうか
- ⑥ その他の意見は

新規農業希望者や農業従事者を対象に、町でモデルとする田畑を提供し参考になるような取組をしてもらいたい。

提言書に載らなかった要望意見

機械のメンテナンス、更新等に対して、国・県・町の補助制度の情報は誰でもわかりやすく入手できるように情報発信をしてもらいたい。

申請手続きについても容易にできるように改善してほしい。



集落内での機械の共同使用ができないものか。



新規就農者を育成する農業指導を更に強化してもらいたい。



小規模農業の現実 is 厳しい。  
農業機械導入の支援がほしい。

ヌートリア駆除の方法、  
対策など教えてもらいたい。

意見交換会でいただいた貴重なご意見をもとに、  
令和7年10月鏡野町議会政策提言書にまとめています。



# 令和6年度決算認定における附帯意見について

## 鏡野町議会予算決算常任委員会

本委員会は、令和6年度決算認定に係る審査において、下記のとおり附帯意見を提出しました。

項目・テーマ	委員会としての意見・要望等
まちづくり課	●バス運行対策、バス系統維持に関しては、利用者の満足度が毎年低下しており、調査研究を行い、改善に努めること。
くらし安全課	●自主防災組織活動支援については、毎年活動実態調査を行い、活動の活性化につなげること。
子育て支援課	●理学支援事業については、インソール作成などの作業は外注等を利用し、理学療法士の負担軽減を図ること。また、理学療法士の増員により、個々の園児・児童・保護者にかかわる時間が増えるよう努めること。 ●子育て世帯訪問支援事業については、ヤングケアラーのいる家庭への周知の工夫が見られないので、周知方法を改善すること。 ●病児一時預かり事業については、子育て支援課と国保病院との連携を早急に図ること。次年度から国保病院の保育士確保に向けた活動状況を報告すること。 ●チャイルドシート着用推進補助金については、社会福祉協議会が行っているリサイクル事業についてもPR活動を行うこと。
産業観光課	●産業まつり開催事業費については、熱中症対策に積極的に取り組むこと。また、マスカットビオレなどの収穫時期の遅い品種に変更している状況などを踏まえ、開催時期の見直しを検討すること。 ●特用林産物生産事業については、森林組合への委託を取りやめる方針だが、今後しっかり協議して、鏡野町の特産品として原木なめこ等の生産を維持していくこと。
生涯学習課	●かがみのマラソン大会が廃止されるが、今後も「健康の町かがみの」を掲げるのであれば、生涯スポーツに触れる機会を作るよう検討すること。
国保病院	●国民健康保険病院事業会計の当年度純利益が平成30年度から7年連続して損失計上となっている。持続可能な地域医療体制維持のため、今後の経営戦略の見直しと新経営方針を示すこと。
健康推進課	●がん検診等事業費については、この検診で発見されたがん患者の人数を公表するなど、特に若い世代への広報・周知方法を改善すること。
全体共通	●実効性のあるPDCA体制を確立するために、新しい事務事業マネジメントシートの作成に当たっては、検討及び研修をしっかりと重ね、議会との意見交換の場を設けること。

# 町政を問う

## 一般質問

一般質問とは、議員が町の行政全般にわたって執行機関に対し疑問点を質し、所信の表明を求めるものである。

ページ	議員名	質問内容
11	鈴木 大介	①クマ対策について ○鏡野町のカスハラ対策の基本方針について
11	花房 尚	○子育て支援の充実 ○高齢者福祉 ○行財政改革の推進 ①小学校・中学校の給食無償化 ○事業の見直し・廃止
12	難波 達男	①政策実現に向けての取組は ○物価高騰対応重点支援地方交付金の取組について
12	藤田 照子	○鏡野病院の必要性 ①経営難を乗り越えるために ○他の医療機関・介護施設等との連携
13	光吉 準	①第3次総合計画を住民と共につくる ○第3次総合計画「政策」に関して ○行財政改革について ○クマ対策について
13	片田八重美	①トップリーダーとして牽引する鏡野町の政策とは
14	牧田 俊一	①生活環境に必要なインフラストラクチャーの維持・整備環境について
14	小椋 明美	①住民のまちづくりの推進
15	植木 卓	①鏡野病院について
15	竹下 桂輔	○防災対策の推進 ①株式会社夢アグリ鏡野の今後の運営等について
※	仲西 祐一	○イベント等の現状と将来の方向性について ○財政状況について

※仲西議員のページは議員本人の都合で掲載していません。

議会だよりには、1問のみ掲載しています。○印のものは掲載していません。



質問



狩猟免許を持っている町職員は何名いるか



銃を扱える、狩猟免許を持っている者が3名いる

答弁

一問一答方式



鈴木 大介 [すずき だいすけ] 議員

問

直近5年間の銃目撃件数、人身被害の件数は。

答

町長

目撃件数は令和2年度8件、令和3年度4件、令和4年度5件、令和5年度2件、令和6年度10件、令和7年度は11月末時点で3件。人身被害については、同期間では0件。

問

クマを市街地と呼び寄せない対策としてゾーニングが有効とされているが、現状の取組と今後の方針は。

答

町長

町のホームページでクマ対策についての注意喚起や、リーフ



レットによる周知を行っている。今後は、広報紙での注意喚起及びリーフレット等を活用したソフト事業の強化を行うとともに、持続可能なハード対策を研究し、総合的なクマ対策を推進する。

問

国が発表したクマ被害対策パッケージでは、強固な柵の設置等の交付金支援も含まれているようだが鶴喜小学校の里山のクマ対策の今後の方針は。

答

学校教育課長

里山管理上のクマの対策については、産業観光課をはじめ関係機関、専門機関の指導、助言も含め、何らかの対策を検討したい。

質問



小学校の給食費無償化が実現可能になったら、町はどう考えるか



国の動向を踏まえて、慎重に検討していく

答弁

一問一答方式



花房 尚 [はなふさ ひさし] 議員

問

国会の3党（自民・維新・公明）で検討・協議している小学校の給食費無償化が、2026年4月から実現可能になった場合、町として実施する考えはあるか。

答

町長

令和7年6月議会でも答弁したとおり国や県からの恒常的に十分な財政支援が、担保できることを前提に考えており、今後も国の動向を踏まえて、慎重に検討していく。

問

中学校の給食無償化も、自主財源で同時に実施する考えはあるか。

答

町長

中学校についても、国や県からの恒常的に十分な財政支援が担保できることが、給食費無償化の前提となる。



問

合併20周年を迎え、新町長になり「かがみのつ子表彰」事業には、推薦方法・表彰の種類・運営事業などに課題・問題があり、事業の見直し、あるいは廃止を検討してはどうか。

答

教育長

この事業は、旧鏡野町で、平成7年から始まったものであるが、社会情勢の変化などにより、本事業を進めるにあたり、現行の手法では課題があると感じている。今後どうしていくか、廃止も含め見直しについて、関係者と協議の上検討していく。





## 質問

## 健康づくりの推進施策は

スポーツや子育て施策と連携し  
推進していく

## 答弁

一問一答方式



難波 達男[なんば たつお] 議員

## 問

令和7年度鏡野町経営方針の最重要施策の一つ健康づくりの推進についての取組は。

## 答

町長

令和7年度の健康づくりは「検診受診率向上」「健やかな心身作りの推進」「こころの健康に関する相談業務」「睡眠休養の重要性についての普及啓発」「他施策との連携」が政策実現に向けての取組である。

## 問

現在までの目標達成は。

## 答

町長

特定検診受診率は目標値に近い水準を維持している。生活習慣病の早期発見・早期治療につなげるために、受診勧奨や啓発で発症予防・重症化予防に取り組んでいる。健やかな心身作りの推進は、かがみの健康ポイント事業で、目標を達成している。健康チャレンジ90日は目標人数1,



100人に達していないが、無理なく取り組める内容で記録を通じて健康意識の向上・生活習慣の改善につながつていると参加者アンケートに感想がある。心の健康の取組は、令和6年度に策定した自殺対策計画にもとづき、悩んでいる人に気づき・適切な支援につなげるための役割を担う人材を養成するゲートキーパー養成講座を開催した。他施策との連携は、健康づくりの推進と生涯スポーツとの連携でノルディックウォークや体操の実技、健康に関する講座をしている。

## 質問

## 経営難を乗り越えるために



## 経営改善のためには、経費節減に向けた取組や病床稼働率の向上が必要である

## 答弁

一問一答方式



藤田 照子[ふじた てるこ] 議員

## 問

鏡野病院の満足度調査アンケートの活用は。

## 答

町長

職員の対応については年1回以上の接遇研修、設備面では和式トイレから洋式トイレへ、キャッシュレス決済の導入、玄関先の段差の解消等改善した。

## 問

なくてはならない病院としてどのような取組が必要か。

## 答

国保病院事務長

地域に根ざし、かかりつけ医としての機能と「心のかよった最良の医療提供」(基本理念)の実現を進めていく。

## 問

病院の魅力発信はできているか。

## 答

国保病院事務長

今後はホームページの内容更新を進めていきたい。

## 問

受診の待ち時間短縮のため、スマホ機能で利便性を向上させては。

## 答

国保病院事務長

電子カルテとの連動が難しく現時点での導入を断念した。他の病院の実例等を研究し、検討したい。

## 問

病床の稼働率を上げることは可能か。

## 答

国保病院事務長

一般病床は80%前後だが、療養病床が35%前後の稼働率。療養病床の稼働率上昇は困難。療養病床のあり方を検討する必要がある。



## 質問



総合計画審議会開催のお知らせもなく  
傍聴できなかったがその理由は



第4回の審議会で傍聴規定を定め、  
次回第5回から傍聴できる

## 答弁

一問一答方式



光吉 準 [みつよし ひとし] 議員

## 問

総合計画の基本  
構想を決めるのは

議会だが、その後総  
合計画としてまとめ  
いく作業をやるのはこ  
の審議会だ。総合計画  
に関しては、議会より  
もはるかに責任を持っ  
ている審議会が何ゆえ  
公開されないのか。町  
は原則、全て公開とい  
うことを確認してもら  
いたい。

## 答

町 長

最上位の計画とい  
うことで本来であつ  
たら公開すべきだった  
内容によっては非公開  
の部分も致し方ないこ  
ろはあったと思うが、  
今後は公開する。

## 問

総合計画審議会

メンバーの男女の  
バランス、年齢のバラ  
ンスはどうなっている  
か。

## 答

町 長

審議会委員18人  
中、男性13人、女性5  
人となっている。年齢  
については、委員の  
個々の年齢を正確に把

## 問

第1回行財政改  
革審議会にて「委員

から財政危機への対策  
について、鏡野町の内  
部で、これまで既にど  
ういうことが議論され  
て、何が提案されて、  
どの提案が実現し、ど  
の提案が提案のままで  
終わっているか、それ  
ゆえに何が必要なのか  
を明らかにすべき、と  
の意見があった」と議  
事録にあるが、町の側  
からどういう考えを述  
べたのか。

## 答

町 長

次回の審議会で  
お答えする旨を回答し  
ている。しかしながら、  
第2回行財政審議会で  
は資料が作成できてお  
らず、回答については  
次回に  
持ち越  
しとな  
っている。



## 質問



就任後の締め付け政策に不満の声を  
どのように捉えているか



説明不足を真摯に受け止め  
わかりやすく説明したい

## 答弁

一問一答方式



片田 八重美 [かたた やえみ] 議員

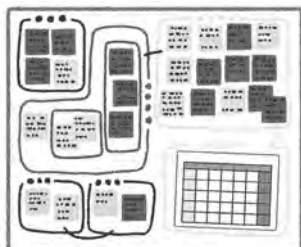
## 問

中心部から離れ  
た地域をどのよう  
に見て来たか。

## 答

町 長

就任して8ヶ月。  
職員時代に見ていた町  
の風景と町長として見  
る風景は大きく違う。  
町に山積する多くの課  
題も見えてきた。首長  
交代のタイミングを契  
機に、予算執行状況を  
検証し、公共施設のあ  
り方など精査し、財政  
の健全化を目指す上で  
幸福感を実感できる  
「まちづくり」が必要  
だと考えている。



## 問

急激に各イベン  
トを廃止し、町民  
カレンダーまで廃止す  
る理由は。

## 答

町 長

イベント等の廃  
止は苦渋の選択であり、  
単発的なイベントに頼  
らず、まちの魅力ある  
地域資源を、デジタル  
技術を活用して常時発  
信させ、関係人口・交  
流人口の拡大を図り、  
稼ぐ観光を目指すなど、  
地域が潤う仕組みづく  
りを検討する。

## 問

それらを含めて、  
町民に声が届いて  
いない。だから、各地  
域で疑問の声が広がっ  
ている。もっとメディ  
アを活用して欲しい。  
それも、町長の発信力  
に繋がる。町の情報を  
集めメディア対応する  
窓口の一本化を目指さ  
ないか。

## 答

町 長

真摯に受け止め  
たい。



## 質問

情報通信施設設備の維持と  
今後の取組は令和9年度から事業の方向性等の  
協議を開始する

## 答弁

一問一答方式



牧田 俊一〔まさた としかず〕 議員

**問** 光ファイバーを利用している音声告知放送、高速インターネット、地上デジタル放送に関する情報通信施設整備の取組予定は。

**答** 町長

現在、指定管理者に委託している契約が令和11年度末までとなっている。令和9年度からコスト削減を含めた事業継続の方向性の協議をおこなう。

**問** 令和11年度以降、事業運営として、現在の指定管理者との継続、新規管理者との契約、事業者と町の共同運営が考えられるが、今後の協議内容はどのようなになるか。

**答** くらし安全課長

財政規模や人口減少等についても検討し、事業の縮小やサービスの見直しについても検討協議をしていく。

**問** 指定管理者が契約途中に撤退するとなつた場合、町の体制はどのようなになっているか。

**答** くらし安全課長

契約期間途中に撤退は考えられないが、現在の指定管理については5社による特別目的会社で運営している。例えば、そのうち1社が倒産しても残り4社で運営していくことになる。

**問** 現在の指定管理者の評価は。

**答** くらし安全課長

管理評価結果はB（良好）である。協定等の水準を満たしている。



## 質問

## 鏡野町地域づくり協議会の活動について

総額1億3000万円の基金を  
原資として活動している

## 答弁

一問一答方式



小椋 明美〔おぐら あけみ〕 議員

**問** 鏡野町地域づくり協議会は何団体か。

**答** 町長

公民館単位として12の地区で設立している。

**問** 協議会へ未来・希望基金はどのような算定基準で予算配分されるか。

**答** 町長

令和7年度から5年間を計画期間として開始しており、第4期末・希望基金事業は、基本の1億円と健康のむらづくり事業及び美しい町づくり事業の3000万円を加えた総額1億3000万円の基金を原資として地域づくり協議会に配分するものである。

**問** 各協議会への予算配分の算定基準は。

**答** 町長

1団体につき基本額を340万円とし、一人につき4260円を人口割として加算し

ている。

**問** 交付金決定は、審査委員会で審査されるが、委員の構成は。

**答** まちづくり課長

審査委員会設置規則において、地域の代表者、その他町長が必要と認めた者の7名で構成している。役職については、区長会から2名、愛育委員、民生児童委員、社会教育委員、一般社団法人、NPO法人から各1名が参加している。

**問** 令和7年度の取組状況は。

**答** まちづくり課長

12協議会で109事業に取り組んでいる。

**問** 今後の活動の課題は。

**答** まちづくり課長

後継者育成や若い世代が事業に関わりやすい工夫と、住民理解の深化や意識醸成に關しても伴走支援が必要と感じている。



質問



# 新病院建設に向けた説明会の開催は



## 広報紙やホームページ等による情報発信に努める

答弁

一括方式



植木

卓 [うえき たく] 議員

問

新病院建設には、医療従事者・職員・スタッフ・町民の声は、どのように反映されているか。

答

町長 地域の方を含む「病院在り方検討委員会」を設置し、現状の課題検討、新病院の機能・規模について基本構想を策定している。病院スタッフ等の意見を取り入れ、診療室や各科配置・病棟のレイアウトなどを行った。町民からは、満足度調査での意見を反映している。

問

7年連続の損失計上となっているが、経営改善のひとつとして、地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業制度を導入する予定は。

答

町長 令和6年度決算で大幅なマイナス収支を計上したので、経営・財務マネジメント強化事業制度や地域医療振興協会のアドバイザの活用も含めて経営改善を進めていく。病院経営を高める経費と、抑制できる経費抑制には、今後どのように取り組むか。

問

療振興協会のアドバイザの活用も含めて経営改善を進めていく。病院経営を高める経費と、抑制できる経費抑制には、今後どのように取り組むか。

答

国保病院事務長 質の高い医療サービスの提供や、医療従事者のスキルアップにつながる経費等は、今後も必要だと認識している。直接診療に影響しない経費から削減を続けていく。

問

新病院開院後の病児保育の運営計画は。

答

国保病院事務長 病児保育の設計は盛り込まれている。保育士の採用をはじめ、運営体制の整備などを進めていく。



質問



# 夢アグリ鏡野の上齋原地域への事業拡大について



## 早急に事業展開を実現させたい

答弁

一問一答方式



竹下 桂輔 [たけした けいすけ] 議員

問

株式会社夢アグリ鏡野は令和5年度に3社合併で設立、6年度から農業特化事業を展開し、鏡野・奥津・富の3営業所体制で進めてきたが、上齋原地域への事業拡大が課題である。8年度からの作業受託開始9年度以降の本格展開は。

答

町長

上齋原地域では農事組合法人が高齢化により縮小を検討しており、担い手不足が深刻である。町と夢アグリ、組合で協議を重ね、8年度から一部農地の田植えや稲刈りを試験的に受託する予定である。9年度以降は営業所設置や人材確保、機械整備を進め、地域農業の担い手としての役割を期待する。

問

受託開始は重要な一歩であり、応援したい。担い手不足や高齢化の進む中、協働体制や担い手育成は。

答

産業観光課特命参事 町・組合・夢アグリで協議を続け、営業所設置や機械整備など課題解決を図る。担い手育成は困難だが、夢アグリが担い手となるよう支援する。

問

初期投資には数千円規模が必要であり、国の交付金制度を活用し財政負担を軽減すべきではあるが、町の考えは。

答

産業観光課特命参事 国の制度は有効に活用すべきであるが、様々な条件をクリアする必要がある、今後とも協議を重ね対応していく。





No.3 春うらら



# 「広報特別委員会」

委員長 鈴木 大介  
副委員長 難波 達男  
委員 片田 八重美  
牧田 俊一  
小椋 明美  
竹下 桂輔  
植木 卓



## 鏡野町議会を傍聴してみませんか!!

本会議・常任委員会・全員協議会のYouTube配信をしています。

次回定例会の日程（予定）

詳しくはホームページなどで確認してください。

と き	主な内容
令和8年3月3日(火) 10:00～	議案の提案理由の説明

※その他の日程は未定のため、2月末以降にお問合せください。

【お問合せ先】議会事務局 0868-54-2926

## よう やりようるなあ〜♪ 令和7年 羽出地区 三世代交流 (しめ縄づくり&餅つき)

■日 時：令和7年12月7日(日)

9時から開催

■場 所：羽出公民館

にしむらあきよし  
羽出地区区長幹事 西村明芳さんにお話をお伺いしました。

毎年恒例の三世代交流。老人会、地域づくり協議会委員、栄養委員、愛育委員など多くの方にご協力をいただいて開催しています。

今年も2歳の子どもから80代の方まで、幅広い世代の方が参加されました。

まずは、しめ縄づくり。『どうしたらええんかなあ。』などと会話をしながら皆さん思い思いに作品を仕上げられていました。しめ縄が完成すると、『あんたあ、ええがあ。』と言いながらお互いのしめ縄を見せ合っていました。

お昼前には、餅つきが始まり、つきたてのお餅をみんなで食べました。

杵つき餅が珍しいのか、子どもたちも興味津々で「やりたい!」と元気に餅をつきました。



皆で顔を合わせて一年の振り返りをし、新しい年の年神様をお迎えする準備ができました。

毎年、師走恒例のこの交流会がこれからも末永く続き、このあたたかな地域がずっと守られますように。

## シリーズ② 議会用語

議会や議員、行政に関する用語をわかりやすく解説します。

### しつぎ 質疑とは?

議題となっている議案などについて、疑義をただすための発言のことです。質疑は議案などの不明確な点を明らかにするために行うもので、原則として自己の意見を述べることはできません。

## 編集後記

第25号から一般質問のページにQRコードを付けましたがご覧になれましたか。

身近な議会、開かれた議会を目指し、各議員がそれぞれに皆様の下へ足を運び、知り得た情報やその声を、一般質問を通して行政に届けています。

声を無駄にせず、13名の議員の活動が少しでもわかりやすく、興味深く読んでいただけることを願い、12月の議会中から年始にかけて広報誌づくりに奔走しました。そして、26号からは、最終頁に「ようやりようるなあ〜」で地域の紹介コーナーを設け、四コマ漫画も「かがみ君の日記」に新装するなど、親しみやすい紙面づくりに努めている広報委員7名です。

(片田八重美)